

谷 利便性を考えた市営バス運行を

早急に交通システムを構築する



南風クラブ 谷 幸 議員

問 園部八木線は船枝地内を通過していない。公共交通機関は高齢化の進む昨今、交通弱者の外出に欠かせない移動手段である。利便性の向上を考えると運行ルートの見直しが必要である。

市長 要望を十分踏まえながら利用していただきやすい交通システムを構築していく。

環境に対する市の取り組みは

問 八木農村環境公園（氷室の郷）の農食館が本年8月に閉館される予定だが、

市長 環境保全は市民の皆様一人ひとりが環境問題に積極的に取組まなければならぬ。市民への啓発と、市としての環境への取り組みは。

保育環境の充実を

問 若い人にとって住みやすいまちには、子育てしやすいまちである。働きたくても入所させてもらえない。また、保育所によって、合同保育されている。子供の発育を考慮した保育を行うべきである。

市長 安心して子供を預けていただくために、働くことが出来るように、年齢、また地域において一定の集団での保育の確保も考慮しながら必要な対策を講じる。



氷室の郷（農食館）

山下 議会基本法に対する市長の姿勢は

地方自治を進めるためにも議論が必要



山下 澄雄 議員

問 今、地方議会のあり方について全国的に批判が多い中でも議員報酬、定員、年金等、市民合意がないまままきえている。それらを踏まえ、

市長 各地で「議会基本法」が制定されているが、執行側の姿勢は、市民協働のためには同質情報を市民、議会、職員に提供すべきだ。

問 JR園部以北の対応は

市長 園部以北の格差が顕著になった。解決は複線化

仲 国民健康保険税の引き下げを

国保税の引き下げは到底不可能



日本共産党市議会議員団 仲 網枝 議員

問 近隣自治体より基金残高が多い中で、高い国保税に苦しんでいる住民の負担軽減のため、基金の一部を使い、国保税の引き下げを行う必要があると思うが。

市長 不可能である。国からの支援の強化を要望していく。

中学校給食の検討組織は

問 全国の75・6%の中学校で完全給食を実施している中で、本市も実施に向けて

教育長 体制は、中学校現場の管理職、教務主任、養護教諭、栄養教諭、PTA

JR八木駅の改修の目的は

問 JR八木駅の改修は、障がいのある方はもとより、駅利用者にとっても悲願である。

市長 調査を踏まえJRとの接触を始めていくが、事業主体であるJRの意向が第一である。



森 夢と希望のある将来へのまちづくりを

積極的に着実なまちづくりに取り組み



丹政会 森 嘉三 議員

問 市長も2期目として具体的なまちづくりの本格的に取り組みが必要があるが、合併特例債、過疎債を活用したまちの活性化につながる

市長 思い切った財政投資効果の考え方は、「市街地再開発」「八木駅改築と周辺整備」「市役所庁舎建設」「火葬場建設」等の具体的な対応は、また、市内の商工業、建設業、農林業など、市民生活の不安に対しての具体的な方策は。

市長 子ども、安心、地域、産業の重点施策を、総合振興計画の重点として取り組み、合併特例債や過疎債も活用し、積極的に着実なまちづくりに取り組んでいく。

市長 子どもの真の活性化につながる事業を構築するため責任を持って取り組んでいく。八木駅は周辺整備も含め取り組む必要があり、JRとも十分な協議を続けていく。火葬場は、船井衛管で整備基本計画を策定し、候補地の選定、詳細の検討を京丹波町とも協議を進めていく。